

## 早急に対応すること（新型コロナウイルス感染症対策）

ひろがり

令和2年8月5日

### 1. 情報共有の仕方について

新型コロナウイルスに関する情報は、必要な情報を、必要な人に正確に伝えることが重要です。誰に、いつ、どのように、どのような方法で伝えるかを早急に決めて知らせることが必要。SNSの普及で、連絡の仕方により、誤解を招いたり、不安を必要以上におおることのないようにする。まず、代表と運営会メンバーで検討し、共通理解のもとに迅速に情報を知らせるようにしましょう。

**まず、代表に連絡する。連絡がつかない時は、野々目、近藤、渡辺えに連絡する。運営会メンバーでの情報共有を確実にする。**

- ### 2. 感染者が発生した場合、積極的疫学的調査（だれが、いつ、どこで、どのように感染した可能性があるか）への円滑な協力（保健所、子供福祉課）が求められます。症状出現後の接触者リスト、利用者のケア記録（体温、症状のわかるもの）、直近2週間の勤務表（勤務実態）、施設内に入出入りしたものの記録を準備しておくこと。
- ・配車ラインの写真の保存（担当者、配車、移動がわかる、変更を必ず載せる）
  - ・連絡帳 ・看護記録
  - ・来訪者ノート（氏名、所属、日時、要件、対応者、連絡先、体温など記録、手洗い、マスク）→基本は、必要以外建物に入れない。

### 3. すぐ行う具体的対策

- ・オムツ交換時に手袋の着用を行う。直接手に触れるなどにより、感染リスクが高いため予防する。
- ・吸入時や、分泌物が飛びやすい状況などで、必要に応じて、フェースシールドやゴーグルを利用する。
- ・車内の消毒の徹底。特によだれが付着するようなところはていねいにする。
- ・車いすで部屋に入る場合、タイヤを消毒する。ペーパーに消毒液をかけてタイヤをふく。
- ・必要に応じて、各自で着替え、靴下の交換などを行い、感染予防する。
- ・他にも何かあれば共有していきましょう！！

- ### 4. 名古屋市、厚労省からの関係する通知をしっかりと読んで、理解して対応する。